



塚本 裕三
つかもと ひろそ
公明党
(35分)



鞆の浦仙酔島の観光振興は

問

①仙酔島活性化基本構想の内容は。
②さらなる瀬戸内の観光需要の受け皿を
めざした観光の在り方は。

答

①関係法令などの基本事項の整理や
地域の方々などへの意見聴取、民間の投資
ニーズ調査を踏まえ、国民宿舎仙酔島の跡
地活用方針を定めたものである。

「鞆ならではの歴史と自然が体験できる
島」をコンセプトに、瀬戸内海国立公園と
しての魅力を最大限に生かしたプログラム
などを民間活力により提供することを基本
とし、その実現に向けた整備手法や事業ス
キームの案を示している。

②今後、基本構想に基づき、インバウンド
も含めた瀬戸内に関心の高い観光客や、地
域の魅力を満喫し
たい市民などの受
け皿となるよう、
滞在型サービスや
自然アクティビ
ティを提供できる
機能が必要と考え
ている。



仙酔島 田ノ浦海水浴場



皿谷久美子
さらがいくみこ
公明党
(35分)



男女共同参画基本計画(第5次)
の策定は

問

新たな目標と施策は。

答

重点目標として、働く場での女性活
躍の推進に向けた支援、雇用・就業環境の
向上を新たに設定する。施策の方向では、
防災の分野における男女共同参画の促進を
充実させることを検討している。

※
グリーフケアの取り組み状況は

問

流産や死産を経験した女性への支
援は。

答

支援が必要な人については、産科医
療機関から情報提供を受け、保健師が訪問
や面談で心身の状況を把握し、必要に応じ
て受診勧奨などの個別支援も行っている。
妊娠初期からつながりがあるネウボラ相談
員が気持ちを傾聴するなど、丁寧に対応し
ている。今後は
国の手引を共有
し、より本人に
寄り添った支援
を行う。



ピンク&ブルーリボン



生田 政代
いくた まさよ
公明党
(35分)



高齢者の補聴器購入助成制度は

問

補聴器のさらなる普及は認知症の
予防、対策を進める上で必要と考える。
今後の公費助成の考えは。

答

加齢性難聴は認知症の危険因子の一
つと言われている。このため、現在、国に
おいて補聴器の使用による認知症予防の効
果に関する研究が進めら
れている。

現段階では、既に制度
化されている、身体障が
い者手帳交付者を対象と
した助成制度の活用を基
本としていきたいと考え
る。

※
#7119は

問

導入地域における運用上の成果は。

答

国が取りまとめた導入の効果として
は、救急搬送が必要と判断され重症化に至
らなかつた奏功事例や、軽症者の搬送の減
少、病院への相談件数の減少などが上げら
れている。



※グリーフケア：身近な人との死別を経験し、悲嘆(グリーフ)に暮れる人を、悲しみから立ち直れるように支援すること
※#7119：「すぐに病院に行った方がよいか」や「救急車を呼ぶべきか」悩んだりためらう時に、医師・看護師等の専
門家に電話で相談できる救急安心センター事業